

編集後記

View & Vision 誌第 58 号をお届けする。私が、総合研究センター長に就任し、新たに出発した本誌の担当になって 1 年半が経過した。まだ、あまり対外的に知られていない本学研究者の最新の研究成果をわかりやすくお伝えしようと試みているが、いかがであろうか？

本号では、特に、我々研究者にとって重要な研究外部資金である科学研究費によって支援された研究成果の報告 3 件を特集記事とした。これらは、本学の比較的若手の先生方の手によるものであり、本学の研究の一端に触れることのできる記事である。また、本研究センターが支援している定常的・競争的プロジェクトの報告 8 件、中小企業経営研究所の活動内容報告を掲載した。こちらは、研究センターに所属する研究者にとっては義務としての報告ではあるが、まだ、正式な発表がなされていない最新の研究を紹介している意味で貴重である。そして、従来は中小企業研究・支援機構の機関誌で扱っていたが、View & Vision 誌上に統合した「経営者インタビュー」2 件を掲載している。このような形式で全体を構成したのは本号が初めてである。さらに、本学を退任され、現在、サステナビリティ研究所の客員研究員をされている笹谷秀光先生には、巻頭言として「ポストSDGsとウェルビーイング」と題する玉校をいただいた。

しかしながら、まだまだ、View & Vision 誌の内容については改善の余地があると考えている。読者のみなさんの積極的な感想と本誌の内容についての忌憚ないご意見をいただきたく思っている。今後もご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げる次第である。

千葉商科大学総合研究センター長 副学長
基盤教育機構長

寺野 隆雄